

静音ワイヤレス コンボ エルゴノミクスマウス(5ボタン) 取扱説明書

本製品は Bluetooth接続モード・レシーバー接続モードがあり初期設定は「レシーバー接続モード」になっています。

レシーバー接続をしない場合はご使用前に Bluetooth接続が必要です。 本紙の「10.機器との接続方法」を参照し、機器と本製品のペアリングを行ってください。

この度は、静音ワイヤレス コンボ エルゴノミクスマウス(5ボタン) 400-MAWBT193シリーズ(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にご取扱いただくための注意事項を記載しています。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セッティングがすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セッティング

- ①マウス 1台
②単三乾電池(テスト用) 1本
③レシーバー 1個
④取扱説明書(保証書(本書)) 1部
※本品や破損があった場合は、品番(400-MAWBT193BKなど)と上記の番号(①~④)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様のつくりは改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 1保証期間中に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたします。
2次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目で記入しただけの場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱し方の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)変圧地帯、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)盗難や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
(7)お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
3本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
4本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償いたしません。
5本製品は常規使用、電子力設備や機器、航空宇宙機器、放送設備や機器などのものに比べる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用すると、人身事故、社会的障害などが生じて弊社にはいかなる責任も負いかねます。
7修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8保証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。
9保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書 サンワサプライ株式会社
型番: 400-MAWBT193シリーズ
お客様・お名前・ご住所・TEL
担当省名
保証期間 1年
お問い合わせ年月日 年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更する場合があります。
サンワサプライ株式会社 Ver.1.0
サンワダイレクト / 〒770-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返している、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩などに身体に負担が掛からないよう心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告 下記の事項を守らないと火災・感電・死亡、死亡や大けがの原因となります。
●分解、改造はしないでください。
●火災、感電、故障の恐れがあります。●保証の対象外になります。
●水などの液体に濡らさないでください。
●火災、感電、故障の恐れがあります
●本体に異常がある場合は使用を中止してください。
●火災、感電の恐れがあります
●小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの際は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
●次のようなところで使用しないでください。
(1)直射日光の当たる場所 (2)湿気や水分のある場所 (3)接続線のある不安定な場所 (4)静電気の発生する場所 (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所 (6)マグネットのような磁気のある場所
●長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)
●対応機器用のマウス以外の用途で使用しないでください。
●マウスの誤動作により、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
●1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品と機器の接続を切ってください。
●センサーの光を直接見るとは危険です。目を傷めることがありますので十分注意してください。

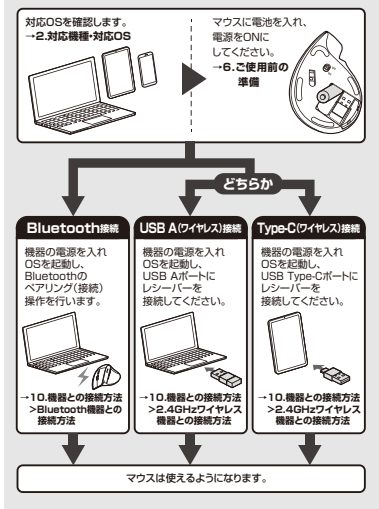
お手入れについて

- 1清掃する時は本製品が電源OFFの状態で行ってください。
2機器は柔らかい布で拭いてください。
3シンナー・ベンジン・ワックス等は使用しないでください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯域は、産業・科学・医療用機器等のほか、工場での製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許不要無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が適用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていることを確認してください。
●万一、本製品が移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、使用場所を変え、かつ電波の放射を停止してください。
●良好な通信のために
●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリート系を挟むと、通信不能な場合があります。
●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周波数、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
●IEEE802.11gの無線LAN機器と本製品とのBluetooth接続を同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近接して使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能な場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1 接続手順



2.対応機種・対応OS

Bluetooth
<対応機種> Windows搭載 (DOS/V)/パソコン、Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/パソコン、Androidスマートフォンプラット、iPhoneシリーズ、iPadシリーズ
<対応OS> Windows 11・10、macOS 13・12・11、Chrome OS、Android 11・10、iOS14~16、iPadOS 14~16

USB A(2.4GHzワイヤレス)
<対応機種> Windows搭載 (DOS/V)/パソコン、Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/パソコン、Androidスマートフォンプラット、iPadシリーズ
<対応OS> Windows 11・10、macOS 13・12・11、Chrome OS

Type-C(2.4GHzワイヤレス)
<対応機種> Windows搭載 (DOS/V)/パソコン、Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/パソコン、Androidスマートフォンプラット、iPadシリーズ
<対応OS> Windows 11・10、macOS 13・12・11、Chrome OS、Android 11・10、iOS14~16、iPadOS 14~16

※Apple Macシリーズでは、サイドボタンは使用できません。
※macOS/iOS/iPadOSは標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなどは、標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。
※パソコン側で機能がWindowsのみ対応です。
※機種により対応できないものもあります。
※この文書中に掲載されているその他の製品の製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。
※USB A接続とType-C接続を同時に行うことはできません。

3.仕様

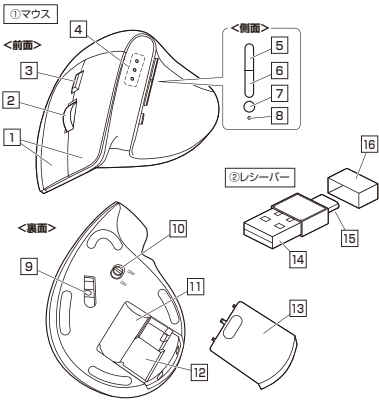
<Bluetooth仕様>
適合規格 Bluetooth Ver.5.0(BLE)Class2
周波数帯域 2.402~2.480GHz
プロファイル HOGP (HID over GATT Profile)
<2.4GHzワイヤレス仕様>
インターフェース USB HID仕様(バージョン1.1準拠)
周波数帯域 2.402GHz/1.3/3.0MHzインターフェースでもご使用いただけます。
コネクタ形状 USB(Aコネクタ・Type-Cコネクタ)
ワイヤレス方式 2.4GHz RF周波数方式 ※マウスレシーバーは同一のIDに固定です。

<共通仕様>
通信範囲 本製品(非磁性体)/半径約10m、スチール机(磁性体)/半径約2m ※同一周波数の機器は使用環境によって異なります。
分解方式 1200・2400・4000カウント/インチ
読み取り方式 光学センサー方式(フルLED)
ボタン 右ボタン、2ボタン、ホールドボタン、ホールドボタン、ホールドボタン、ホールドボタン
電池性能 連続動作時間/約320時間、連続待機時間/約4600時間、使用可能期間/約360日
サイズ・重量 マウス(約)W83.4xD113.8xH69.1mm/約101g
レシーバー(約)W13xD31xH55.6mm/約2.6g

4.特長

- 横か軽く手首をひねらず手を添えて使える、手首にやさしいエルゴノミクスデザインのマウスです。
●自然な角度でにぎることができ、長時間使用しても手首に負担がかりません。
●マウスに手を添えたとき、自然と指が左右ボタンに当たる位置にポジションがされます。
●端末との接続は、Bluetooth接続1・2、もしくはレシーバーを使用する2.4GHz接続の3種類の接続をすることができます。
●リレープールのUSB Aタイプは無線レシーバーです。
※同時に接続することはできません。
●戻る進むボタンを搭載しており、WEBブラウザの操作がスピーディに行えます。
※Apple Macシリーズでは使用できません。
●赤色の光学式より感度の高い青いLEDを搭載し光沢感のあるデスク面でもマウスソフトなでスムーズな操作が可能です。
※赤い光を反射する素材や、ガラス製透明な素材の上で使用になると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。また規則正しいターンの上ではトラックボール能力が低下する場合があります。
●左右クリック、サイドボタンに静寂スイッチを採用して、深夜の使用、職場や会議中での使用、図書館など公共施設での使用、赤やオレンジ系家庭での使用に最適です。
●Bluetooth Ver.5.0規格に対応し、Bluetooth内蔵のパソコンにレシーバーなしで接続できます。
※適用方法など一部の表面では動作しない場合があります。
●用途に合わせてカーソルスピードを1200・2400・4000カウントに切り換えることができます。
●切替は、カウント切替ボタンを押すだけのスピード簡単切替です。
●レシーバーはマウス本体に収納できます。
●不使用時の電池消費を防止する電源ON/OFFスイッチ付です。

5.各部の名称とはたらき



1 左ボタン・右ボタン
左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行った、ポップアップメニューの表示をするともできます。

2 ホールドボタン(スクロールボタン)
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に押し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを進めるには、ホールドボタンをもう一度押してください。

3 スクロールモード
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に押し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを進めるには、ホールドボタンをもう一度押してください。

4 スムーズ
スムーズはMicrosoft IntelliMouseの通称機能です。MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「スムーズ」とはウィンドウ内の倍率を変換することで、「Ctrl」を押しながらホイールを回させると、スムーズが簡単に入ります。
●「Ctrl」を押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」を押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

5 カウント切替ボタン
カウント切替ボタンを押すとカーソルスピード(分解能)を1200~2400~4000カウント/インチに切り替えます。

6 カウント切替エアーリングLED
●カウント切替ボタンを押しカーソルスピードを変更し、白点減します。
●カウント切替時/1200/1白点減、2400/2白点減、4000/3白点減
●エアリング接続切替ボタンを押すと白点減し接続方法が選択されます。選択したLEDに割り当てられた接続機器を操作することができます。

7 戻るボタン
押すと、WEBブラウザで「戻る」の操作が行えます。
※Apple Macシリーズでは使用できません。
ボタン割当てソフトで他の機能を割り当てられます。※Windowsのみ対応。

8 進むボタン
押すと、WEBブラウザで「進む」の操作が行えます。
※Apple Macシリーズでは使用できません。
ボタン割当てソフトで他の機能を割り当てられます。※Windowsのみ対応。

9 ペアリング接続切替ボタン
2.4GHz接続機器とBluetooth接続機器2台で操作する機器を切り替えます。接続機器が未設定の場合、ペアリングモードに入ります。

10 電池残量LED
使用中に電池残量が少なくなると赤色点滅灯します。

11 フルLED
電源を入れると青色に点灯します。
光学センサーによりマウスの動きが検知されます。

12 レシーバー
電源を入れると青色に点灯します。
光学センサーによりマウスの動きが検知されます。

13 電源スイッチ
マウス本体の電源をON/OFFします。

14 USB Aコネクタ
USB Aポートに接続します。

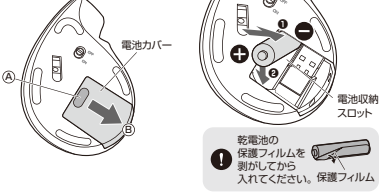
15 Type-Cコネクタ
USB Type-Cポートに接続します。

16 キヤップ
取出してレシーバーとして使用できます。
レシーバーはマウス本体に収納できます。
不使用時の電池消費を防止する電源ON/OFFスイッチ付です。

6 ご使用前の準備

電池の入れ方

1.マウスの電源をOFFにし、
2.付属の単三乾電池をマイナス極から裏面の電池カバーを④部分を押しながら⑤の方向にスライドし、電池収納スロットに入れてください。
※極性を確認ください。



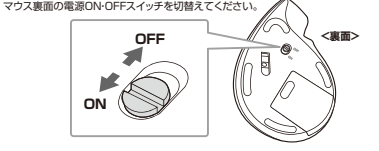
3.⑥の方向にスライドしながら電池カバーのツメを差し込んで、電池カバーを閉じてください。

●マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、光学センサーが点灯しなくなったり、電池を交換してください。
●電池交換の際は、新品の単三アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池テストは使用できませんので、電池寿命が尽きます)
●電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。
●空になった電池をマウス内に置いておくとも液もたの原因になりますので、取出しておいてください。

●マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、光学センサーが点灯しなくなったり、電池を交換してください。
●電池交換の際は、新品の単三アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池テストは使用できませんので、電池寿命が尽きます)
●電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。
●空になった電池をマウス内に置いておくとも液もたの原因になりますので、取出しておいてください。

電源のON/OFF

マウス裏面の電源ON/OFFスイッチを切り替えてください。



7.スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスがスリープモードになるとスリープモードから復帰します。復帰後は動作が不安定になる場合があります。

8.レシーバーの収納方法

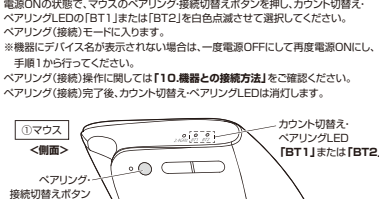
1.マウス裏面の電池カバーを④部分を押しながら⑤の方向にスライドし、取出してください。
2.付属の単三乾電池をマイナス極から裏面の電池カバーを④部分を押しながら⑤の方向にスライドし、電池収納スロットに入れてください。
※極性を確認ください。



3.⑥の方向にスライドしながら電池カバーのツメを差し込んで、電池カバーを閉じてください。

9. Bluetoothのペアリング(接続)モードについて

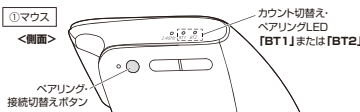
電源ONの状態、マウスのペアリング接続切替ボタンを押し、カウント切替エアーリングLED「BT1」または「BT2」を白点減させて選択してください。ペアリング(接続)モードに入ります。
●機器にデバイス名が表示されない場合は、一度電源OFFにして再度電源ONにし、手順1から行ってください。
●ペアリング(接続)操作に関しては「10.機器との接続方法」をご確認ください。
●ペアリング(接続)完了後、カウント切替エアーリングLEDは消光します。



10 機器との接続方法

Bluetooth機器との接続方法

- 電源ONの状態、マウスのペアリング接続切替ボタンを押し、カウント切替レベリングLEDの「BT1」または「BT2」を白色点滅させて選択してください。ペアリング(接続)モードに入ります。
- 機器にデバイス名が表示されない場合は、一度電源OFFにして再度電源ONにし、手順1から行ってください。
- ペアリング(接続)が完了するまでの操作は今まで使用しているマウスがタッチパッドで行ってください。
- 以下の説明は各OS別のペアリング(接続)方法の例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。



Windows 11

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 「設定」をクリックしてください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」をクリックしてください。デバイス設定ウィンドウ内の「デバイス追加」をクリックしてください。Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。
- 「400-MAWBT193-S」「400-MAWBT193-5」が表示されるのでどちらかをクリックしてください。
- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 「400-MAWBT193-S」が表示されていることを確認してください。 ※「400-MAWBT193-S」とペアリングした場合。

macOS 13・12・11

- アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 右の画面が表示され「400-MAWBT193-S」「400-MAWBT193-5」が表示されるのでどちらかを選択して「接続」をクリックしてください。
- ※「Bluetooth」が「オフ」になっている場合は「Bluetooth」を「オン」にするをクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- マウスの設定は「システム環境設定」のマウスから設定をしてください。

Windows 10

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 「設定」をクリックしてください。
- 設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックしてください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックしてください。Bluetoothまたはその他のデバイスを追加するをクリックしてください。Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。
- 「400-MAWBT193-S」「400-MAWBT193-5」が表示されるのでどちらかをクリックしてください。
- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 「400-MAWBT193-S」が表示されていることを確認してください。 ※「400-MAWBT193-S」とペアリングした場合。

Chrome OS

- 設定をクリックしてください。
- 設定の中のBluetoothをクリックして「オン」にしてください。
- レシーバーのキャップを取外してください。
- レシーバーのキャップを取外してください。
- 右側画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。

Android

- Androidの機器側のBluetooth設定をONにしてください。
- Bluetoothの検出が始まり、Androidの機器側に「400-MAWBT193-S」「400-MAWBT193-5」が検出されたらどちらかを選択して、接続してください。 ※詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

iPadOS iOS

- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「iPadOS-iOSでのマウスの接続方法」にアクセスし、「Bluetooth接続の場合」をご確認の上、ペアリング(接続)を行ってください。

iPadOS-iOSでのマウスの接続方法
[▶ https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0001](https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0001)

2.4GHz ワイヤレス機器との接続方法

- 電源ONの状態、マウスのペアリング接続切替ボタンを押し、カウント切替レベリングLEDの「2.4GHz」を白色点滅させて選択してください。

Windows・Mac・Chrome OS

※画像は、macOS 11の画面です。

2.付属のレシーバーを機器のUSBポートに接続してください。

■USB Aポート機器の場合

USB Aコネクタを機器のUSB Aに接続してください。

①レシーバー

②レシーバー

※USB Aレシーバーには上下がありますので、USB Aポートの上下を確認して接続してください。

■USB Type-Cポート機器の場合

- レシーバーのキャップを取外してください。
- Type-Cコネクタを機器のUSB Type-Cポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

Android (USB Type-Cポート機器の場合)

- 機器の電源を入れ、OSを完全に起動させてください。
- レシーバーのキャップを取外してください。
- Type-Cコネクタを機器のUSB Type-Cポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。 ※機種によりUSB接続設定(USB機器の検出)が必要な場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。

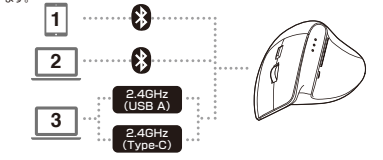
iPadOS (USB Type-Cポート機器の場合)

- 機器の電源を入れ、OSを完全に起動させてください。
- レシーバーのキャップを取外してください。
- Type-Cコネクタを機器のUSB Type-Cポートに接続してください。
- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「iPadOS-iOSでのマウスの接続方法」にアクセスし、「Type-C接続の場合」をご確認の上、接続を行ってください。

iPadOS-iOSでのマウスの接続方法
[▶ https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0001](https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0001)

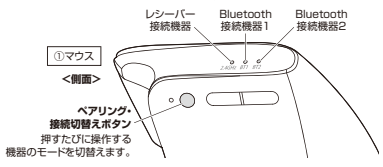
11. マルチペアリング(複数接続)について

Bluetooth接続機器2台、2.4GHzワイヤレス接続USB Aポート機器とType-Cポート機器のどちらか1台の計3台をマルチペアリング(複数接続)させることができます。



操作機器の切替方法

電源ONの状態、マウスのペアリング接続切替ボタンを押し、操作機器を切替ってください。白色点滅したカウント切替レベリングLEDに割り当てられた機器を操作できるように切替ります。 ※ペアリング接続切替ボタン操作後、しばらくするとカウント切替レベリングLEDは消灯します。



12 ボタン割り当てに機能を使用する

※Windowsのみ対応

ボタン割り当て機能を使用するには、弊社WEBサイトよりソフトをインストールする必要があります。

ボタン割り当てソフトのインストール方法

- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトにアクセスし、「400-MAWBT193」を検索して製品ページからボタン割り当てソフトのドライバーをダウンロードしてください。

サンプルソフトページ
[▶ https://direct.sanwa.co.jp/](https://direct.sanwa.co.jp/)

400-MAWBT193 検索

製品ページからボタン割り当てソフトの「ソフト(ドライバ)ダウンロード」をクリックしてください。

2.ダウンロードした(SANWA SUPPLY Mouse Utility.exe)をダブルクリックしてインストール画面が出ます。インストール後、「完了」をクリックしてください。これでドライバーインストール完了です。

ボタン割り当て

1.本製品をパソコンに接続の上、「SANWA SUPPLY Mouse Utility」を起動します。
2.下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「SANWA SUPPLY Mouse Utility」のご紹介ページにアクセスし、弊社WEBサイトを参考に、ボタン割り当て設定を行ってください。

SANWA SUPPLY Mouse Utilityのご紹介
[▶ https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0002](https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0002)

■ボタン割り当て機能の一例

ソフトをインストールすることで、下記などの機能を割り当てることが可能になります。

画面表示	機能
全て選択	アクティブウィンドウのテキストや画像を全て選択します。
コピー	選択した項目をコピーします。
切り取り	選択した項目を切り取ります。
貼り付け	コピーまたは切り取りをした項目を貼り付けます。
繰り返し	直前の動作を繰り返します。

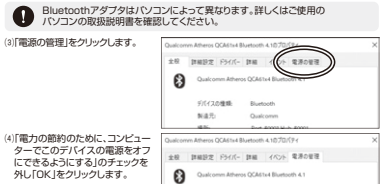
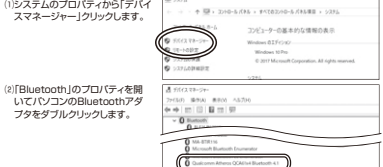
iPadOS-iOSでのマウスの接続方法
[▶ https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0001](https://sanwa.jp/gr.asp?DS=S0001)

※上記は割り当て可能な機能の一部です。

13.故障かな...と思ったら

Bluetooth接続・2.4GHzワイヤレス接続 共通

- マウスをしばらく操作しないと、動か始めた時に少し遅延がかかる。
マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. 本製品は、電力の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。
- ### Bluetooth接続の場合
- マウスを点検する。
A. 「何も入力しない」[0000]「1234」の入力をお試しください。
 - Bluetoothマウスが突然動かなくなる。
A. Bluetoothマウスが突然動かなくなる場合は、Bluetoothの省電力モードが働いている場合があります。その場合はBluetoothの省電力モードを解除することで回復できる可能性があります。



1. Bluetoothアダプタがパソコンによって検出されます。詳しくはご使用のパソコンの取扱説明書を確認してください。

2. 電源の管理をクリックします。

3. 「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」のチェックを外し「OK」をクリックします。

4. 「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」のチェックを外し「OK」をクリックします。

5. マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. ペアリング(接続)が切れていないか確認してください。

6. 電源ON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
7. 電池残量が空になっているか、または満ちているか確認し、電池交換をお試しください。

8. ペアリング接続切替ボタンを押してカウント切替レベリングLEDを確認してください。

9. マウスカーソルの動きがスムーズでない。
A. 光を反射する素材、ガラスなどの透明素材の上や、規則正しいパターンの上で使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。

10. 金属の上では、ワイヤレス信号が反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚手の紙や布をマウスパッドの上で使用してみてください。

11. Bluetoothの設定メニューが見つからない。
A. ご使用のパソコンがBluetoothに対応していないか確認してください。取扱説明書、またはディスプレイマネージャーからご確認ください。

12. ペアリング(接続)し直す時のBluetoothデバイスの削除の仕方をお教えください。
A. 弊社ホームページ(https://www.sanwa.co.jp/)から「接続サポート」→「FAQ(よくある質問)」のページを参照して、OSカテゴリをすすめて、キーワードを「BT2」で検索すると表示されます。

13. 接続できない、接続してもカーソルが動かない。
A. ご使用のパソコン以外に、Bluetooth対応スマートフォンなどの機器があればそちらもお試しください。

14. マウスは認識、接続できていないが動作しない、など。
A. ご使用のパソコンのBluetoothデバイスドライバーの更新がないか確認し、再度お試しください。

2.4GHz ワイヤレス接続の場合

1. USB3.2 (USB3.1/3.0)の周辺機器と2.4GHzの周辺機器を同時に使用する、適切に動作しない。
A. 2.4GHzのワイヤレス周辺機器を、USB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器が接続されたパソコンで使用する、干渉によって動作不安定になる場合があります。特にUSBメモリやハードディスクドライブなどを接続した場合に発生しやすくなります。

2. 以下が生じる場合があります。
マウスやキーボードなどの入力装置が遅い。
キーボードの文字力がきくなくなる。
レシーバーとワイヤレスマウスやキーボードを離すと、すぐ接続が切れる。

(USB A-Type-Cの場合)
USB3.2(USB3.1/3.0)とレシーバーを離してください。

(USB B-Aの場合)
USB3.2(USB3.1/3.0)の機器とレシーバーを離してください。

(USB Aの場合)
USB延長ケーブルを使い、USB3.2(USB3.1/3.0)とUSB 2.0コネクタを離してください。

(USB Aの場合)
レシーバーはUSB 2.0ポートに接続してください。

1. マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。

2. 電源ON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
3. 電池残量が空になっているか、または満ちているか確認し、電池交換をお試しください。

4. ペアリング接続切替ボタンを押してカウント切替レベリングLEDを確認してください。

5. マウスカーソルの動きがスムーズでない。
A. 光を反射する素材、ガラスなどの透明素材の上や、規則正しいパターンの上で使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。

6. 金属の上では、ワイヤレス信号が反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚手の紙や布をマウスパッドの上で使用してみてください。

7. レシーバー(パソコンの背面など見えにくい位置)に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に置いてください。